

★税についてもっと調べてみよう!

国税庁のホームページ

インターネットの検索サイトから

税の学習コーナー

検索

▶アドレス

http://www.nta.go.jp/taxes/kids/index.htm



▶税の学習コーナー

租税教育用教材,ゲーム,クイズ

▶ビデオライブラリー

Web-TAX-TV,ビデオ(アニメ)



愛知県税務課のホームページ

インターネットの検索サイトから

愛知県税務課

検索

▶アドレス

https://www.pref.aichi.jp/soshiki/zeimu/zeikinkyoushitsu.html

▶「小学生のための税金教室」

・愛知県の税金の説明



(令和6年3月現在)

●編集に協力していただいた先生(敬称略、令和6年3月現在)

大島 弘之 みよし市立北中学校

西脇 佑 名古屋市立神丘中学校

木原 弥春 豊川市立天王小学校

萩原 賢太郎 稲沢市立治郎丸中学校

酒井 拓也 名古屋市立枇杷島小学校

松久 友道 半田市立板山小学校



■編集

愛知県租税教育推進協議会
名古屋国税局



年 組 番
名 前

令和6年度 愛知県版

ぜい

きん

税金ってなに?

OXクイズ

Q1

みんなが学校で使っている教科書は、家の人気が学校にお金を払って買っている。

○か×か?

(ヒントは、もくじのページを見てね。)



答え

Q2

救急車で運ばれた場合は、利用料金を払わなければならない。

○か×か?

(ヒントは、3ページを見てね。)



答え

Q3

小学生のみんなも税金を払っている。

○か×か?

(ヒントは、4ページを見てね。)



答え

Q4

税金をどのように使うかを決めるのは、内閣総理大臣である。

○か×か?

(ヒントは、6・7ページを見てね。)



答え

もくじ

- 1 税金は何に使われているの? 1 ~ 3
- 2 税金はどうやって納めるの? 4 ~ 5
- 3 税金の使いみちはどうやって決まるの? 6 ~ 7
- 4 将来の税金はどうしたらいいの? 8 ~ 9

税金って何だろう? ~ある日の授業で...~



1 税金は何に使われているの?

こうきょうし せつ
～国と地方がつくる公共施設～

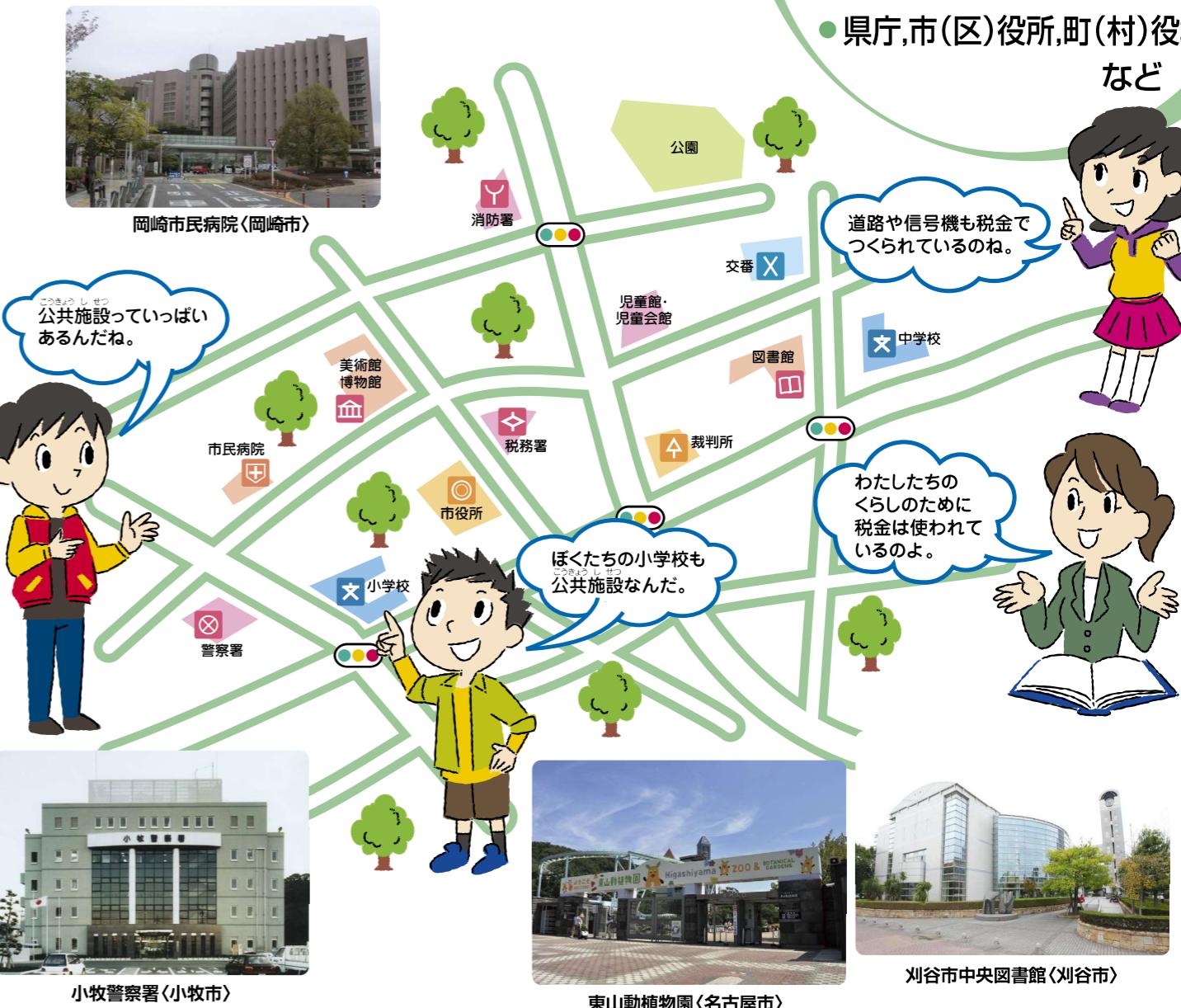
公園や図書館のように、みんなのために役立っている施設を公共施設といいます。

公共施設は、みんなの生活を支えるものなので、国民が国や地方におさなめた税金でつくられ、安い料金や無料で利用できるようになっています。

みんなが住んでいるまちには、いろいろな公共施設があります。

公共施設

- 公立小中学校、高等学校
- 公立の図書館、美術館、博物館
- 公園
- 児童館(児童会館)、公民館(交流館)
- 公立の体育施設(体育館・プール等)
- 県庁、市(区)役所、町(村)役場など



自分のまちにある公共施設を書いてみよう!

1 税金は何に使われているの?

～国と地方が行う公共サービス～

みんなが学校で受けている教育や福祉、警察、消防、ごみの処理などのように、国や地方がみんなのために行う仕事を公共サービスといいます。

国の税金の使いみち

国の税金は、国民が健康でより文化的なくらしを送れるよう、公共施設を整備したり、平等に教育を受けられるようにしたり、人々の健康や生活を守ったりすることに使われています。

また、自然災害によって被害を受けた人々の救助・支援など国民の命やくらしを守るためや、科学技術の発展のためにも使われています。

平等に教育を受けられるように

学校での授業風景



地震や台風などの災害救助のために

災害地での救助活動



写真提供:防衛省ホームページ

健康や生活を守るために

予防接種



科学技術の発展のために

宇宙開発



写真提供:JAXA/NASA

国と地方が負担した公立学校の児童・生徒1人あたりの年間教育費(令和2年度全国平均)

ぼくたちが勉強するために、たくさんの税金が使われているんだ。

小学生1年あたり
約97万5千円
(1か月あたり約81,300円)

中学生1年あたり
約112万2千円
(1か月あたり約93,500円)

高校生1年あたり
約106万3千円
(1か月あたり約88,600円)

×6年間

●義務教育9年間に
使われる税金
約921万6千円

×3年間



地方の税金の使いみち

地方では、住民が安全で快適なくらしを送るために、
警察、消防、ごみの処理など、みんなの生活に欠かせない
身近なところに税金が使われています。

※地方が活動するためのお金には、住民税のように、そこに住んでいる
人が地方に納めた税金と、国から地方に渡されるお金(地方交付税
交付金など)などがあります。

身近な税金の使いみち

警察・消防費

国民1人あたり約42,200円
(全国で年間5兆2,963億円)

※総務省「令和5年版地方財政白書」による。



ごみ処理費用

国民1人あたり約19,400円
(全国で年間2兆4,384億円)

※総務省「令和5年版地方財政白書」による。



火災から住民を守るために

消防活動



写真提供:津島市消防本部

住民の安全を守るために

交通安全教育



写真提供:愛知県警察本部

環境を守るために

ごみの処理



写真提供:名古屋市環境局

税金って、いろいろな
ところで役立っているんだね。



2 税金はどうやって納めるの?

いろいろな税金

税金には、いろいろな種類があります。みんなにとって一番身近な税金といえば、消費税でしょう。また、家の人気が働いて得たお金(収入)の中から納めている税金もあります。そのうち、国に納めるものを所得税、都道府県や市町村に納めるものを住民税といいます。

「税金のながれ」

商品を買った時



はるとさんは、お店でノートを買いました。ノートの代金100円と、消費税10円の合計110円を支払いました。

「Q3のヒント」

※買い物をしたすべての人が払っている。

消費税

100円
10円
代金+消費税(代金の10%)

ぼくも買い物で消費税を払っていいるんだ。

払った税金はどうなるんだろう。

お店

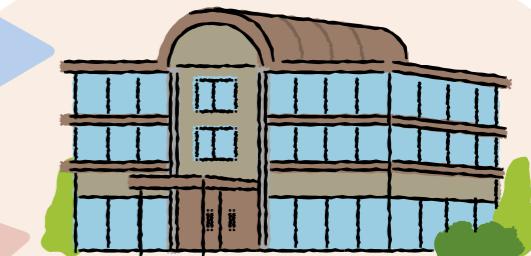


みんなが払った消費税は、お店を通じて税務署に納められます。

10円

消費税

税務署(国)



自分で商売をしている人



ひなさんのお母さんは、花屋さんです。1年間のもうけ(所得)の中から税金を納めています。

所得税・住民税

所得税

住民税

会社に勤めている人は、会社を通して税金を納めているんだ。

税金の納め方もいろいろあるんだね。

所得税

住民税

会社に勤めている人

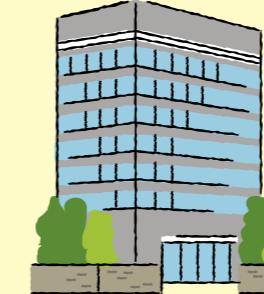


りくさんのお父さんは、会社員です。毎月会社から支払われる給料の中から、所得税・住民税が差し引かれています。

住民税とは、市(町村)民税と県民税をあわせたものをいいます。

住民税

会社

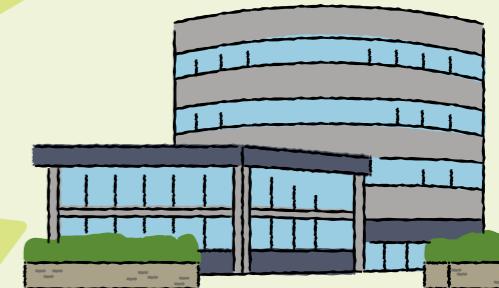


社員から預かった税金を、国や地方に納めています。

住民税

税金は、ほかにも自動車税・固定資産税・ガソリン税・たばこ税・酒税など約50種類もあるよ。

県税事務所
市(区)役所(市税事務所)
町・村役場



飲食料品などの場合は?

令和元年10月1日から消費税率が10%に変わり、飲食料品などは8%に軽減されています。



3 税金の使いみちはどうやって決まるの?

国の予算の決め方

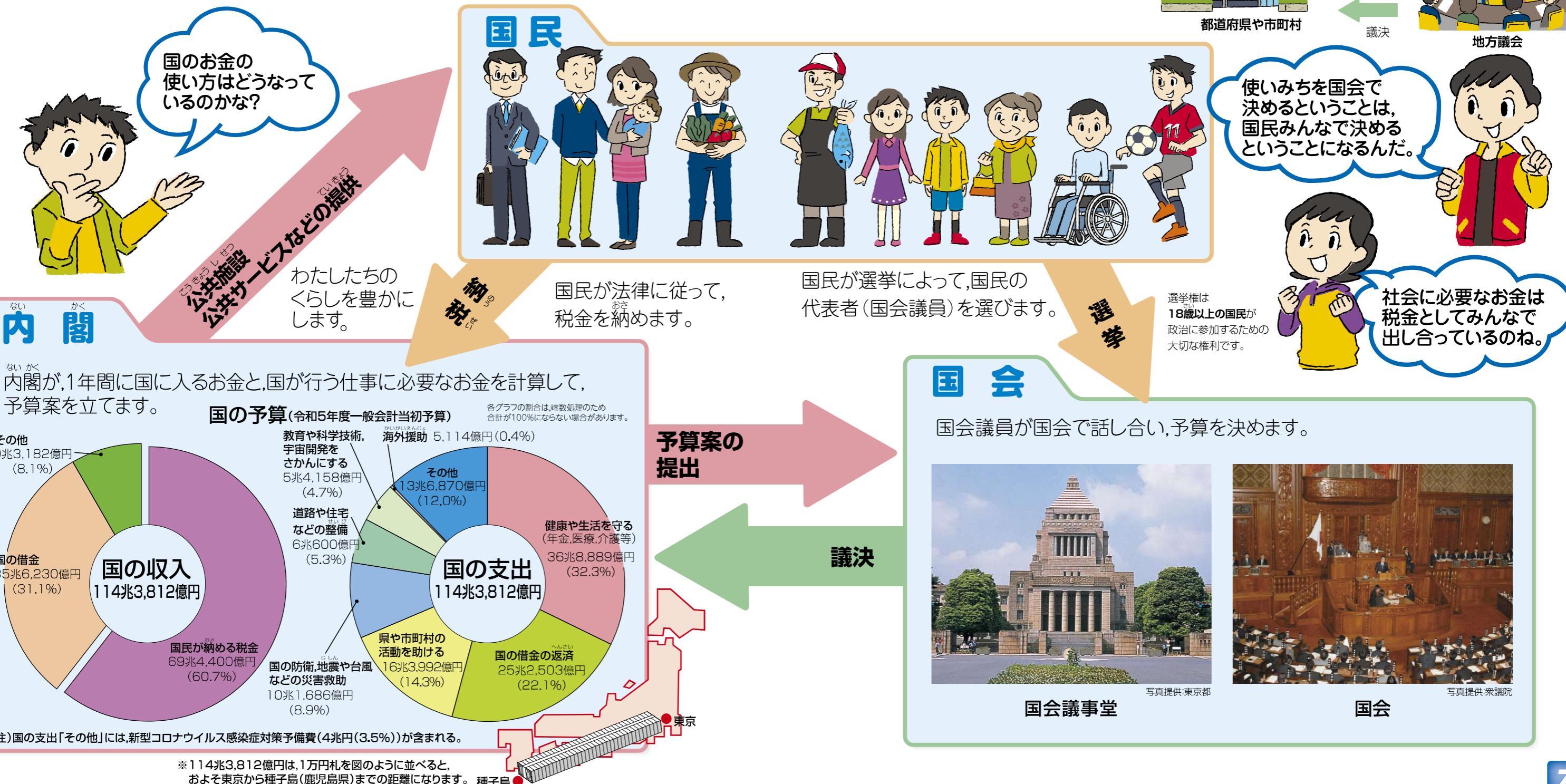
わたしたち国民が健康でより文化的なくらしを送るために、国はさまざまな公共施設や公共サービスを提供しています。そのために必要なお金を国民が法律に従って税金として納めます。

実際に国民からどれだけの税金を集めて、どのように使うのかは、選挙で選ばれた国民の代表者である国会議員が、国会で話し合って決めます。

内閣では、1年間(4月～翌年3月)に国に入るお金(国の収入)と、国の仕事に必要なお金(国の支出)を計算して、何にいくら必要になるかという予算案を立て、国会に提出します。

国会では、その予算案をもとに国会議員が話し合い、その年の予算を決めます。

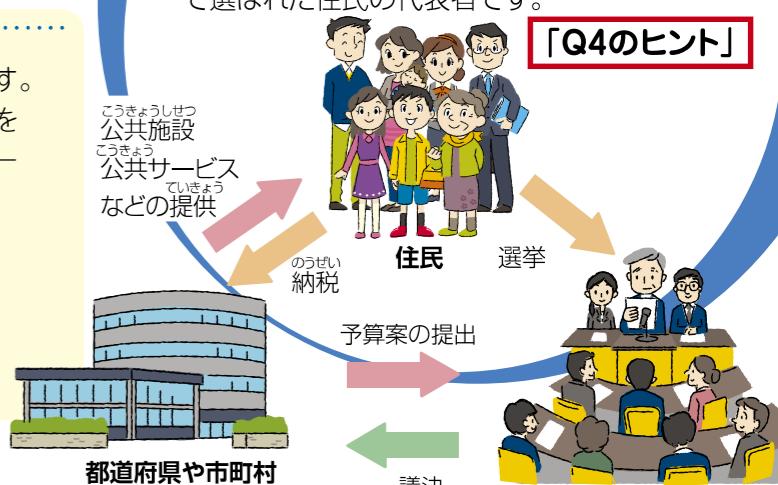
「Q4のヒント」



地方の予算の決め方

地方の予算を決めるときも、国と同じように議会で話し合い、税金の使いみちを決めています。地方の議員も、それぞれの地方選挙で選ばれた住民の代表者です。

「Q4のヒント」



納稅の義務

日本国憲法では、「**納稅の義務**」を定めています。
「納稅の義務」は、「勤労の義務」、「子どもに教育を受けさせる義務」とならんで、「国民の三大義務」の一つとされています。

日本国憲法第30条

「国民は、法律の定めるところにより、
納稅の義務を負ふ。」

※義務…法律上、人がしなくてはならないこと

使いみちを国会で決めるということは、国民みんなで決めるということになるんだ。

社会に必要なお金は税金としてみんなで出し合っているのね。

國

国会議員が国会で話し合い、予算を決めます。



国会議事堂



国会

国に入ってくるお金と国が行う仕事に必要なお金を家計にたとえると、毎月30万円の収入に対して、14万円も新しく借金をしていることになります。

1か月分の家計にたとえた場合

内容	収入	支出
給料	30万円	
生活費		14万円
医療費		14万円
仕送り		6万円
借金の返済		10万円
合計	30万円	44万円
不足分=借金		14万円

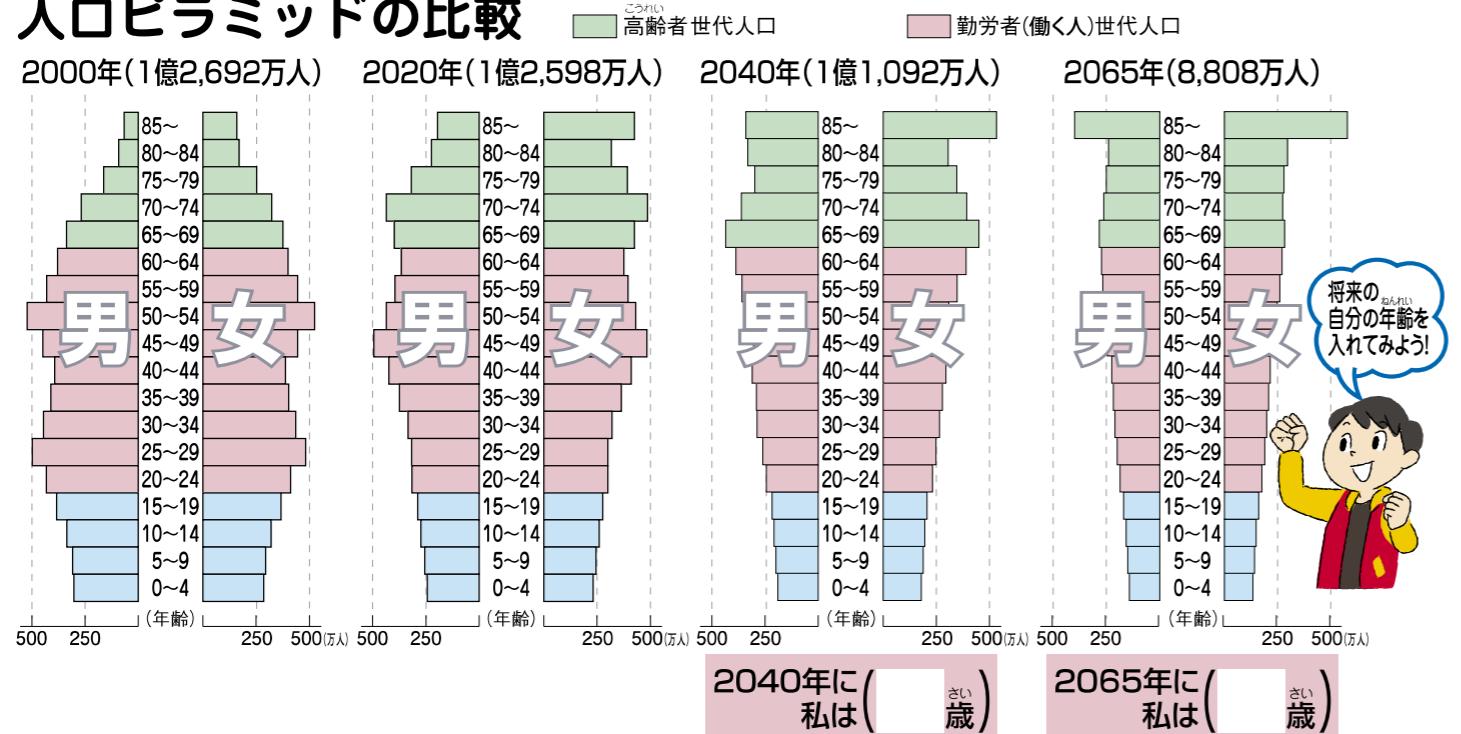
*家計の計算は、1世帯年収(360万円)の家の収入(79兆円)に対する比率により計算しています。

4 将来の税金はどうしたらいいの？

少子高齢社会

日本では生まれてくる赤ちゃんの数が少なくなっています。一方、65歳以上の高齢者の数は増えています。このような社会を「少子高齢社会」といいます。高齢者が増えると医療や年金、介護などに必要なお金が増えていきますので、今ままの税金の仕組みによる税の収入だけでは不足してしまい、わたしたちの生活を支えることが難しくなっていきます。

人口ピラミッドの比較



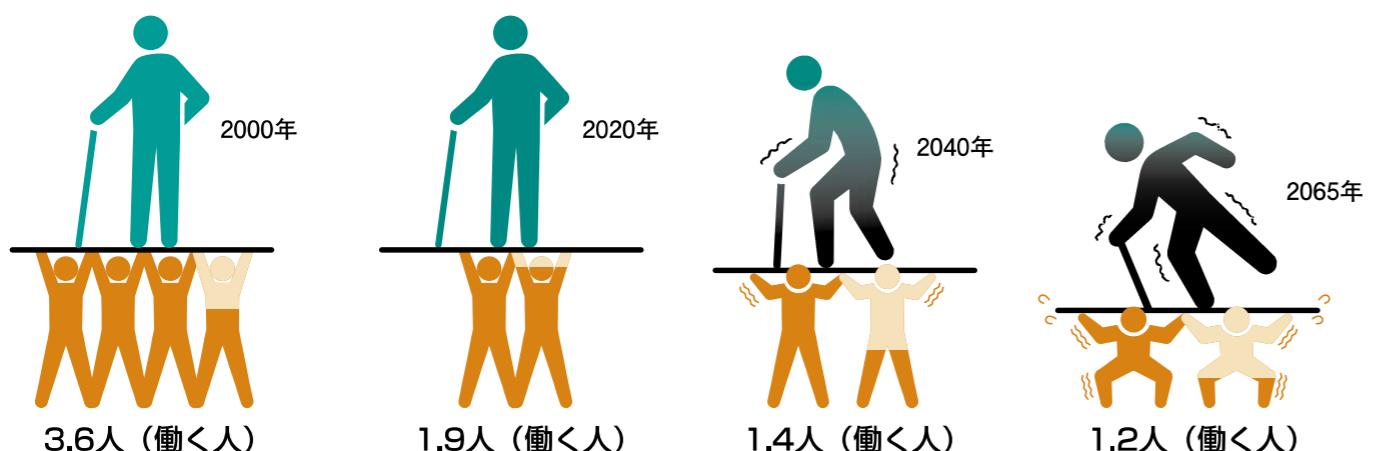
(注)※ 2000年は総務省統計局「人口推計」による。

※ 2020年は総務省統計局「人口推計」(令和2年1月確定値)による。

※ 2040年及び2065年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成29年推計)による。

働く人(20~64歳人口)と高齢者(65歳以上人口)の比率

2040年には、65歳以上の高齢者約1人を、20~64歳の世代1.4人で支えることになります。



*国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成29年推計)による。

国の借金

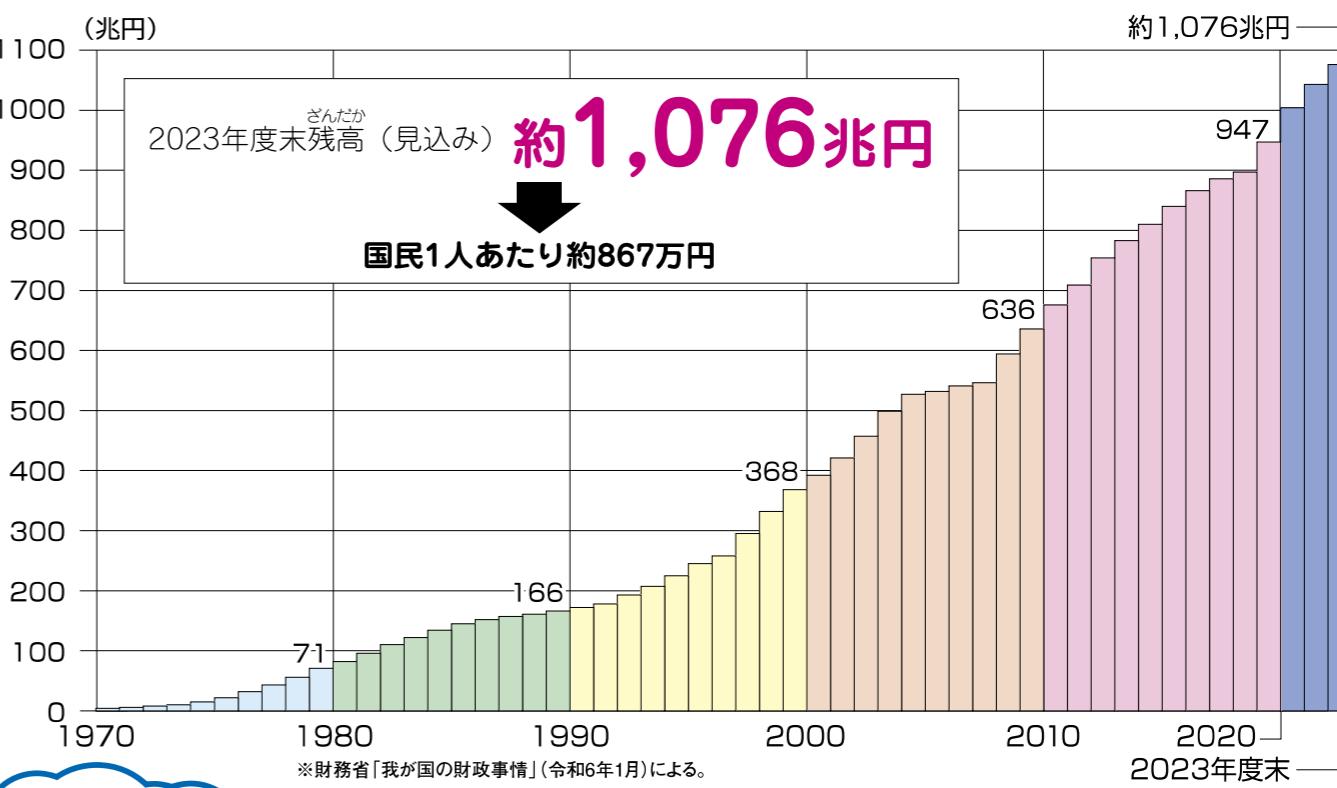
わたしたちの生活を支えるため、国は様々な公共施設や公共サービスを提供しています。そのために必要なお金をして国民から集めていますが、それだけでは足りません。

そこで、足りないお金は、「公債金」という国が個人や銀行から借り入れたお金(借金)で補っています。

借りたお金は、利子をつけて返さなければいけません。

返すためのお金や利子にも税金が使われています。しかし、この返さなければいけないお金が増え続けていることが問題になっています。

国の借金残高の推移



*財務省「我が国の財政事情」(令和6年1月)による。

公共施設を大切に使えば、国や地方の支出を減らすことができるね。
大切に使おう!



みんなが豊かで安心して暮らせる未来にするためには、私たち一人ひとりが税金について考えていくことが大切です。

○×クイズの答え Q1:X Q2:X Q3:O Q4:X